

2017年11月3日(金)

くまもと県民交流館パレア

研究発表 9:00~11:55

12:00~12:25 熊本商業高校生による
研究成果発表

入場無料(当日入場可(先着順))

講演 12:30~13:20

入場無料(当日入場可(先着順))

「観光資源としての園芸
一肥後六花で町おこしー」

東海大学(特任)教授、伝統園芸研究会会長、
国際ツバキ協会理事 田中 孝幸 氏

シンポジウム 13:30~14:40(パレアホール)

入場無料(当日入場可(先着順))

熊本の「食」で「にぎわいづくり」、「まちづくり」

コーディネーター

東海大学 熊本キャンパス 新田 時也

パネリスト

熊本県副知事 小野 泰輔 氏

有限会社 ひまわり亭 代表取締役

食・農・人総合研究所 リュウキンカの郷 主宰 本田 節 氏

NPO法人 ばらん家 理事長 松原 久美子 氏

瑞鷹株式会社 常務取締役 吉村 謙太郎 氏

株式会社 マインド 代表取締役 大村 祐二 氏

総司会

東海大学 国際教育センター 藤田 玲子

講演 15:00~15:50(パレアホール)

入場無料(当日入場可(先着順))

「明日を見据えた復興へ

~震災からの再生と交流人口の増加に向けて~」

熊本市長 大西 一史 氏

2017年11月4日(土)

くまもと県民交流館パレア

研究発表 9:00~11:55

研究発表は【参加費】聴講 一般 1,000円

※大学生・高校生は無料

観光のちがらげ

災害を乗り越えろ



加藤清正公銅像と
平成28年熊本地震前の熊本城

日本観光学会

第111回全国大会 in 熊本

開催日：平成29年(2017)11月3・4日(金・土、2日間)

開催場所：くまもと県民交流館パレア

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8番9号 TEL. 096-355-4300

◆主催：日本観光学会 会長 神頭 広好 (愛知大学)

◆主幹：日本観光学会 第111回全国大会 in 熊本 大会 実行委員会 実行委員長 新田 時也 (東海大学)

◆後援：熊本県、熊本市、東海大学熊本キャンパス

東海大学総合研究機構
TOKAI UNIVERSITY GENERAL RESEARCH ORGANIZATION

* This symposium is supported in part by
Tokai University General Research Organization.

本シンポジウム開催にあたっては、東海大学総合研究機構から一部補助を受けております。

日本観光学会 第111回全国大会 in 熊本 研究発表スケジュール

2017年11月3日(金)

(会議室6) 自由論題：観光とレジャー 9:00~10:25 司会/長橋 透(青山学院大学) 10:30~11:55 司会/大江 靖雄(千葉大学)

- 9:00~ 観光列車と特徴的類型化 —しなの鉄道観光列車「ろくもん」を事例として—
張 茜 立教大学大学院生 麻生 憲一 立教大学
- 9:30~ 都心レジャー産業の構造について—名古屋大都市圏の鉄道駅乗降者数についての一考察—
竹内 啓仁 日本福祉大学非常勤講師
- 10:00~ 観光にとって「ポケモンGO」ブームとは何だったのか?—第二世代ゲーミングツーリズムがプレイヤーと地域にもたらす効果に着目して—
天野 景太 大阪市立大学
- 10:30~ 観光市場創造による経営再生—中山間地域のサービス経営によるプロセス考察—
須佐 淳司 大阪経済大学
- 11:00~ 地域観光資源(ヘルスツーリズムの里) 開発
芦田 信之 福知山公立大学
- 11:30~ 観光ウエルフェアの現状について
中村 茂徳 CODO外語観光専門学校

(会議室7) 自由論題：観光と教育 9:00~10:25 司会/赤壁 弘康(南山大学) 10:30~11:55 司会/天野 景太(大阪市立大学)

- 9:00~ 商業教育における地域協働と社会的評価に関する研究—観光社会学の視点を中心にして(3)—
清川 康雄 鹿児島県商業科教職員観光教育研究グループ(鹿児島県立蒲生高等学校)
- 9:30~ 酪農教育ファームにおける多角化と経営効率性
大江 靖雄 千葉大学大学院園芸研究科
- 10:00~ 生涯学習のための教養型ツアーについて—オープンカレッジ“地域探訪”の記録をもとに—
白石 太良 流通科学大学 名誉教授
- 10:30~ 感情が求める観光の在り方
三橋 勇太 東北大学大学院情報科学研究科
- 11:00~ 中国の観光動向と中国出境旅游政策の変遷(1980~2015)¹⁾
楊 帥 立教大学大学院生 麻生 憲一 立教大学
- 11:30~ タイ人大学生による日本の47都道府県に対する認知度と来訪意向
野呂 純一 学習院大学経済経営研究所

(会議室8) 共通論題①：にぎわいづくり、まちづくり、食と観光 9:00~10:25 司会/角本 伸晃(実践女子大学) 10:30~11:55 司会/吉川 道雄(弘道国際学園) 吉川 三恵子(第一薬科大学)

- 9:00~ 肥薩地域の食文化、「味どこい」を活かした観光—鹿児島県阿久根市の観光まちづくり戦略を中心に—
竹川 克幸 日本経済大学経済学部経済学科
- 9:30~ 観光地飲食店体験の地域特徴分析：北海道旅行者と京都府旅行者への適用事例報告
桑原 浩 琉球大学 観光産業科学部産業経営学科
- 10:00~ 新たな研究領域「自然・環境観光・観光教育」による地域の活性化について—海・島・船の魅力発見 プロジェクトin戸 事例報告—
吉川 道雄 弘道国際学園 吉川 三恵子 第一薬科大学
- 10:30~ 太宰府における地域ブランド構築にむけての研究
寺地 一浩 日本経済大学経営学部
- 11:00~ 観光学と熊本—佐田介石からハイヤ節まで—
上田 卓爾 ホリスティックライフ研究所
- 11:30~ 地域観光振興に資する歴史的土木建造物を活かした「小さな拠点」形成の試み
石田尾 博夫 第一工業大学名誉教授 羽野 暁 第一工業大学講師

2017年11月4日(土)

(会議室6) 自由論題：観光政策、産業 9:00~11:25 司会/小沢 健市(帝京大学)、野呂 純一(学習院大学)

- 9:00~ 観光地における地域内クラスター形成の影響について
梅田 晋太郎 群馬大学大学院社会情報学研究科
- 9:30~ 観光政策の目標設定における課題—Glocal=Global + Localな状況における、その現状と課題—
佐竹 真一 NPO法人スマート観光推進機構
- 10:00~ 空港民営化の動き—福岡空港民営化を例とした考察—
西嶋 啓一郎 日本経済大学経営学部
- 10:30~ 地域通貨による観光促進
齋藤 毅 愛知大学 経営学部
- 11:00~ 観光土産の経済分析
角本 伸晃 実践女子大学人間社会学部

(会議室7) 自由論題：国際観光 9:00~11:25 司会/桑原 浩(琉球大学)、飯塚 遼(秀明大学)

- 9:00~ 文学作品における愛と観光との関係性—竹久夢二と渡辺淳一を中心に—²⁾
井出 明 追手門学院大学経営学部
- 9:30~ 訪台観光消費者のパーソナリティと観光消費者行動の関連性に関する研究—日本人の台湾観光を例として—
原田 倫妙 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程
- 10:00~ 台湾観光ホテルのマーケティング戦略に関する研究
季 海瑞 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程 原口 俊道 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程教授
- 10:30~ 台湾観光ホテルの経営戦略に関する研究
李 蹊 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程 原口 俊道 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程教授
- 11:00~ 外国人向け乗合バス情報提供サービスの実施主体と費用負担
新納 克広 奈良県立大学

(会議室8) 共通論題②：観光で乗り切る災害 9:00~11:55 司会/成澤 広幸(仙台青葉学院短期大学)、麻生憲一(立教大学)

- 9:00~ スマートツーリズムにおける見守りシステムの構築—モバイルの活用を中心として—
嘉島 叶人 株式会社スマートサービステクノロジーズ
- 9:30~ 東日本大震災から学ぶ平成28年熊本地震からの復興—石巻、気仙沼の現状を視察して—
新田 時也 東海大学 熊本キャンパス
- 10:00~ SNSによる観光客および観光地からの情報発信について—岩手県内観光地のTwitter投稿数を例として—
大志田 憲 岩手県立大学宮古短期大学部
- 10:30~ 地方ローカル鉄道を活用した震災学習—三陸鉄道株式会社の事例—
岩田 智 岩手県立大学宮古短期大学部
- 11:00~ 東日本大震災から6年を経た東北観光の現状—宮城県を中心とした—
三橋 勇 秀明大学
- 11:30~ あまり知られていない熊本城の魅力 4つの分野³⁾
牧野 義紀 「私たちの熊本城勉強会」事務局 郷土史愛好家

注1)国際観光 注2)観光とイメージ 注3)地元(熊本)研究者 発表